

自立活動だより




令和5年度 第1号
県立鹿児島聾学校 自立活動部
文責：杉崎

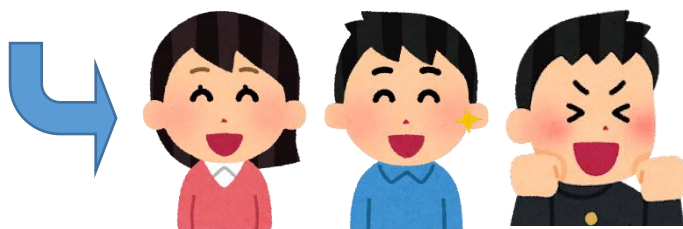
「自立活動」ってなんだろう？

障害のある幼児児童生徒が自立し、社会参加するには、各教科で学ぶ知識や技能等の他に、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服する力を身に付けていくための指導が必要になります。それが「自立活動」です。

「自立活動」は、障害によって抱える困難さを、得意なことを生かしながら克服し、子どもたちが生活しやすくなる、学習しやすくなることを目的としています。そのため、自立活動はとても重要な学習です。



自立活動では
きこえ
「聴覚管理」「聴覚活用」
ことば
「発音・発語」「言語」
コミュニケーション
「言語の受容と表出」
自分の障害に関すること
「障害認識」
などの学習をします。



「自立活動」の学習で、できることや得意なことを増やしていきましょう。

やればできる！

じりつかつどう たんとう しょうかい
『自立活動』担当の紹介

聾学校では、時間割に自立活動の時間（幼稚部では、「あひるの時間」と呼んでいます）が設定されています。本人・保護者の願いを聞いたり、今、取り組まなければならない必要な本人の課題を考えたりしながら、子どもの実態に応じて指導目標や指導内容を考え、取り組んでいます。自立活動担当(専任)を中心に授業を担当します。

1年間よろしくお願ひします。

幼稚部担当		小学部担当		中・高等部担当
				
すぎさき みほ 杉崎 美穂	あきはら まこと 秋原 誠	きたがわ さちこ 北川 幸子	あきはら えつこ 秋原 悦子	たなか しゅうじ 田中 秀治

自立活動担当(専任)は、ロッジャー等の機器の管理や聴覚障害に関する情報提供や収集、新任の先生方に向けた研修会の開催や自立活動だよりの発行、関係機関との連携なども行っています。また、聴覚相談センターの一員として、地域の聴覚障害児のために、来所相談(きこえの相談)、巡回相談(地域の学校関係者との連携相談)等も行っています。

何かありましたら、遠慮なく、いつでも相談してください。

ほちょうき じんこうないじ かんり
補聴器・人工内耳の管理について

きこえの様子がいつもと違うときや補聴器・人工内耳の状態が気になるときは、すぐに自立活動担当や担任の先生方に知らせてください。「きこえ」を常によい状態に保つようにしましょう。

ほちょうきぎょうしゃ らいこうび
＜補聴器業者さんの来校日＞

じかん 時間 13:20～ (予約のある時だけ来校)

こうでん か ごしま 光電鹿兒島	かようび 火曜日	こだま しげゆき 児玉 重幸さん
か ごしま ほちょうき 鹿兒島補聴器	もくようび 木曜日	いがくら ごうすけ 井ヶ倉豪介さん



ほちょうき じんこうないじ まいにちそうよう
補聴器・人工内耳は毎日装用しましょう。
やす ひ
休みの日もきちんとつけましょう。



つか
使わないときはきちんとケースに
い
入れましょう。